

ミューザ川崎シンフォニーホール

友の会会員アンケート調査結果のご報告について

日頃よりミューザ川崎シンフォニーホールをご利用いただきまして、ありがとうございます。

「友の会会員アンケート調査～あなたの声でより良いミューザに～」(2023年度)の結果がまとまりましたので、概要についてご報告いたします。友の会入会や継続の理由、会員特典、ダイレクトメール、またチケットの購入や電子チケットの利用など、「ミューザ川崎シンフォニーホール」へのご意見を幅広く伺いました。

ご協力いただきましたみなさまには、貴重なご意見をお寄せくださり、誠にありがとうございました。

みなさまからのご意見をもとに、来場されるお客様により満足していただけるシンフォニーホールとなるよう、これからも関係各所とともにサービス向上に努めてまいります。引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

ミューザ川崎シンフォニーホール 友の会事務局

〔調査概要〕

調査対象：ミューザ川崎シンフォニーホール友の会会員

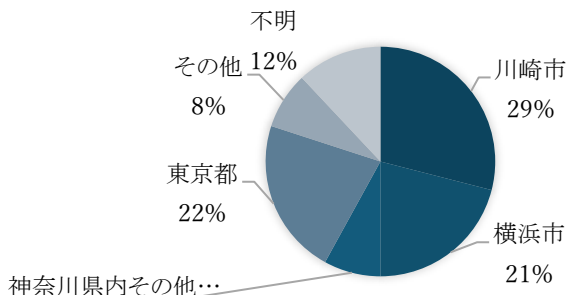
対象者数：4,821名（2024年1月末時点）

調査時期：2024年1月末～2月末

調査方法：インターネットおよび郵送によるアンケート調査

回答数：829件（回答率17%）

《回答者の居住地》



友の会会員のみなさまは約3割が川崎市民

回答者は約3割が川崎市在住の方、また全体の半数以上が神奈川県内在住の方でした。東京都在住の回答者も約2割強と、都内からのアクセスの良さが現れた数字となりました。

JR川崎駅から至近の好立地を生かして、多くのみなさまに足を運んでいただけるよう、プログラムにも常に工夫を重ねています。

友の会の入会理由・ご継続の理由は？

2023年度は3年強に及ぶコロナ禍の制限からも解放されて、ようやく心おきなく音楽を楽しめる1年となりました。アンケートの「友の会への入会・継続の理由」で一番にあがったのが「魅力的な公演内容」93%！東京交響楽団とともに贈る名曲全集シリーズをはじめ、R.シュトラウス「エレクトラ」全1幕、ホールアドバイザー・秋山和慶の人気企画「オーケストラで楽しむ映画音楽」や、ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の海外オーケストラ公演など、ミューザのラインナップがみなさまから高い評価をいただいたと感じています。

このほか、「会員特典」88%、「交通アクセス」87%、「館内の雰囲気」84%という回答結果となりました。



2023年5月12日「エレクトラ」
「音楽の友」誌 コンサート・ベストテン 2023 第1位！

©N.Ikegami

電子チケットは利用していますか？

電子チケットの利用経験者は、前回 27%→2023 年度 50%に増加し、半数の方が「利用経験あり」という回答でした。前回調査では「利用経験がない」が 71%でしたので、電子チケットの普及が進んでいることがわかります。

一方、「ミュージア公演で電子チケットを利用したいか」については、「使いたい」が前回 30%→今回 27%と若干減少。「使いたくない」は 46%→51%とこちらは増加、その理由には「使い方に不安がある」「複数枚購入のときにチケットを分けるのが面倒」「（電子チケットが）信用できない」「スマートフォンを持っていない」「機器の故障や通信環境が心配」などが挙げられました。「使いたい」理由には「紛失防止になる」「手軽に購入できる」「不正防止になる」「紙資源の無駄がなくなる」などが挙っています。

さまざまな理由から主催者側が電子チケットを選ぶことも増えているため、ミュージアとしても電子チケットの使い勝手改善の進捗など、活用に向けて注目していきたいと考えています。

ミュージア川崎シンフォニーホールは「音楽のまち・かわさき」のシンボル

「ミュージアにあてはまるものは？」の質問には、「川崎市のイメージ向上に役立っている」73%、「東響と意欲的なコンサートに取り組んでいる」69%、「芸術性の高い公演を行い、感度の高い聴衆が集まっている」50%という結果に（複数回答）。「音楽のまち・かわさき」のシンボルとして、これからもよりみなさまに満足していただけるホールを目指し、前進していきたいと思ひます。

2023 年印象に残った公演・20 年間で印象に残った公演

2023 年印象に残った公演として、シリーズでは「海外オケ/オペラ」（37%）、「サマーミュージア」（32%）、個別公演では「ベルリン・フィル」（14%）、「ロイヤル・コンサートヘボウ」（9%）、「エレクトラ」「夜ピアノ（主催：神奈川芸術協会）」（それぞれ 8%）の各公演が挙げられました。その理由は「演奏者・出演者・楽団」「演奏」がよい（62%）、「作曲家・曲目が好き」「プログラム・企画がよい」（31%）、「指揮者・指揮がよい」（14%）などでした。

そして開館から 20 年間にミュージアで聴いた公演の中で『特に印象に残っている公演』を 1 つ挙げてもらったところ、海外オーケストラを中心に、バラエティに富んだ回答が寄せられました。

これまでの演奏会にご来場いただき、ありがとうございました！これからもみなさまのお越しを心からお待ちしています。



2004 年 7 月 1 日 こけら落とし公演

指揮：秋山和慶 管弦楽：東京交響楽団

G.マーラー「千人の交響曲」

川崎市(それも幸区)にこのような立派なコンサートホールができたことに感動。

2004 年 7 月 1 日 「千人の交響曲」

アンケート「曲目」第 1 位

©堀田正矩

一生に一度、生で聴けるかどうかの名演。
チラシ、冊子の説明と事前解説があり、
作品の理解と興味が深まった。

2019 年 10 月 5・6 日

指揮：ジョナサン・ノット 管弦楽：東京交響楽団
シェーンベルク「グレの歌」

2019 年 11 月 19 日

指揮：ズービン・メータ

管弦楽：ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

なかなか席が取れなくて聴きに行けなかった楽団が、川崎の身近なホールでコンサートを行い、友の会のおかげでチケットを手に入れることができました。とても嬉しかったのを覚えています。